

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 水戸備前堀教室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	いろんな友達と触れ合えるいい場所だと思う。 声掛けも優しく分かりやすいので、子供も分かって嬉しそうにしている。
適切な支援の提供	今の状態に合った計画を立ててもらえているので分かりやすい。 親の話まで聞いてくれて感謝している。イベントは、親でも出来ない経験をさせてもらい感謝している。
保護者様への説明等	活動内容を含め色々な情報を伝えていただけるので分かりやすい。 コミュニケーションをとりやすい環境を整えて頂いている。 聞きやすく、すぐ答えてもらえるのでとても安心。
非常時等の対応	こども自体がまだ理解できる年齢ではないので、なんとも意見が 言えません。
満足度	毎回楽しみにしているので、安心している。 送迎車を見て喜ぶ姿が嬉しく思う。通い始めて親も子も いろんな成長をさせてもらっている。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	急な階段はあるが、指導員が必ず支援に入るようにしている。 ジョイントマットや滑り止めマットなども増やし、安全な環境を 作っている。
業務改善	自己評価を実施し、問題の解決に努めている。 ミーティングなどを行い、情報共有を図っている。
適切な支援の提供	個別支援や集団支援の週案を計画して提供している。 職員同士での声掛けや業務確認を行っている。
関係機関や保護者との連携	ともに連絡帳や送迎時、電話や手紙など、情報交換や共有を 図っている。今後も継続していく。
保護者様への説明責任等	相談などは担当者に報告し、解決と情報共有に努めている。 状況に応じ上司に報告し、説明を説明を行っている。
非常時等の対応	避難訓練を継続実施。非常時や虐待などのマニュアルの 確認を行う。ヒヤリハットにて周知を図り、意識向上に努めている。